

サービス概要

▼ 債権情報照会（開示）

No.	取引名	内容
1	債権情報照会	<ul style="list-style-type: none"> ・発生および保有している債権の記録事項・提供情報の照会（開示）をします。 ・一括予約照会（非同期）の請求結果ファイル（CSV 形式／共通フォーマット形式）をダウンロードします。

▼ 記録請求

No.	取引名	内容
1	債権発生請求（債務者請求）	<ul style="list-style-type: none"> ・債務者として債権の発生記録（発生予約）を行います。 ・債務者として予約中の発生記録請求の取消を行います。 ・債権者として受領した債権の取消を行います。（発生日を含む 5 銀行営業日以内）または、予約中の発生記録請求の取消を行います。
2	債権発生請求（債権者請求）＊	<ul style="list-style-type: none"> ・債権者として債権の発生記録（発生予約）を行います。（相手方からの承諾回答が必要） ・債権者として予約中の発生記録請求の取消を行います。
3	債権譲渡請求	<ul style="list-style-type: none"> ・保有する債権の譲渡記録・分割記録を行います。 ・譲渡人として予約中の譲渡記録・分割記録の取消を行います。 ・譲受人として譲り受けた債権の取消を行います。（譲渡日を含む 5 銀行営業日以内）または、予約中の譲渡記録・分割記録の取消を行います。 ・分割記録は譲渡記録と一体として取り扱うことができ、分割記録単独での請求は行えません。 ・債権譲渡請求には原則として、保証（保証記録）がつきます。
4	債権一括請求	<ul style="list-style-type: none"> ・一括して記録請求を行うためのファイルを登録します。（一括請求が可能な記録は、発生記録（債務者請求）、発生記録（債権者請求）、譲渡記録・分割記録） ・登録したファイルの請求結果を照会します。

▼ 融資申込

No.	取引名	内容
1	割引申込 ＊	・金融機関に債権の割引を申し込みます。
2	照会 ＊	・融資申込状況を照会します。

▼ その他請求

No.	取引名	内容
1	変更記録	・債権の削除または記録内容の変更を行います。（相手方からの承諾回答が必要）
2	保証記録	・債権者として債権に対する保証記録を依頼します。（相手方からの承諾回答が必要）
3	支払等記録	<ul style="list-style-type: none"> ・口座間送金決済以外で利用者間の決済を行った場合に、支払等記録を行います。 ・支払等記録請求には、支払を行ったことによる記録請求と、支払を受けたことによる記録請求があります。（支払を行ったことによる記録請求の場合、相手方からの承諾回答が必要）

▼ 管理業務

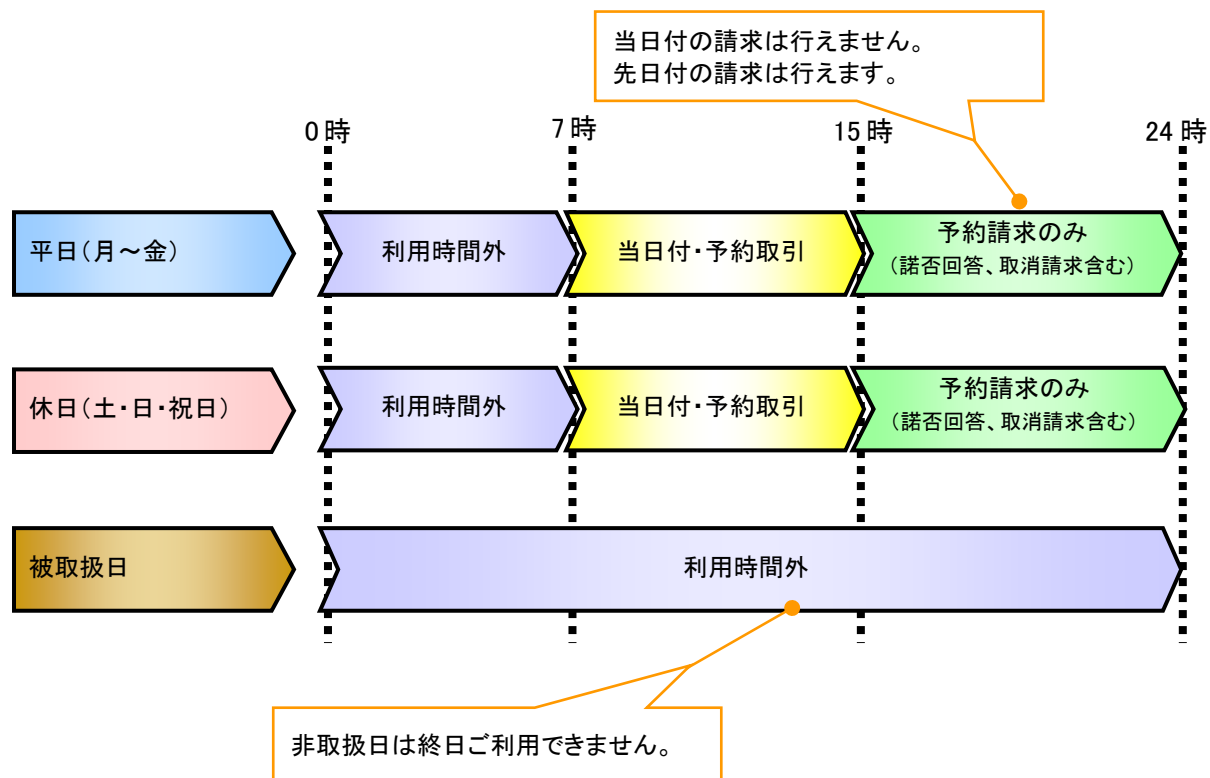
No.	取引名	内容
1	取引履歴照会	・過去の取引を照会します。
2	操作履歴照会	<ul style="list-style-type: none"> ・操作履歴を照会します。 ・操作履歴ファイル（CSV 形式）をダウンロードします。
3	指定許可管理 ＊	・取引を許可する取引先制限について登録／変更／解除を行います。
4	取引先管理	・取引先の登録／変更／削除／照会を行います。
5	利用者情報照会	・利用者情報を照会します。
6	ユーザ情報管理	・ユーザ情報の変更／更新／照会、及び、承認パスワードの変更を行います。

＊ …利用申込時のオプション

サービス時間

1. ご利用可能時間について※1

取扱区分	利用時間帯
取扱日	平日（月～金）と休日（土・日・祝日）
平日（月～金）	7:00～24:00
休日（土・日・祝日）	7:00～24:00
非取扱日	12月31日から1月3日、5月3日から5日および、毎月第2土曜日の終日

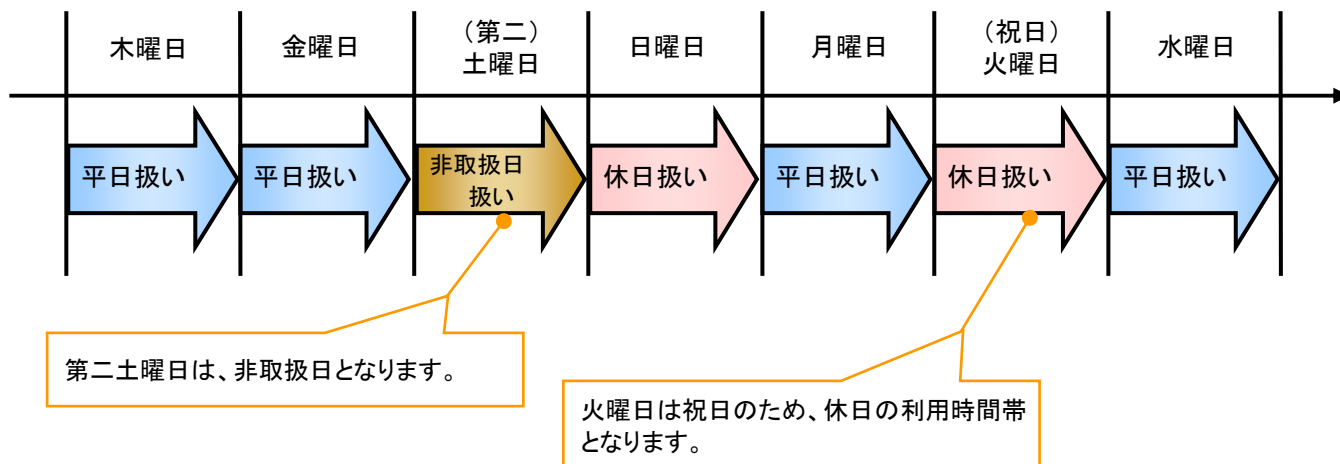


① ご注意事項

※1：利用時間外にユーザがログインをした場合、または既にログイン中のユーザが、利用時間外になってから操作した場合、利用時間外の旨のエラーを表示し取引はできません。

2. ご利用取扱日のイメージ

例：火曜日が祝日の場合、火曜日は休日扱いの利用時間帯となります。



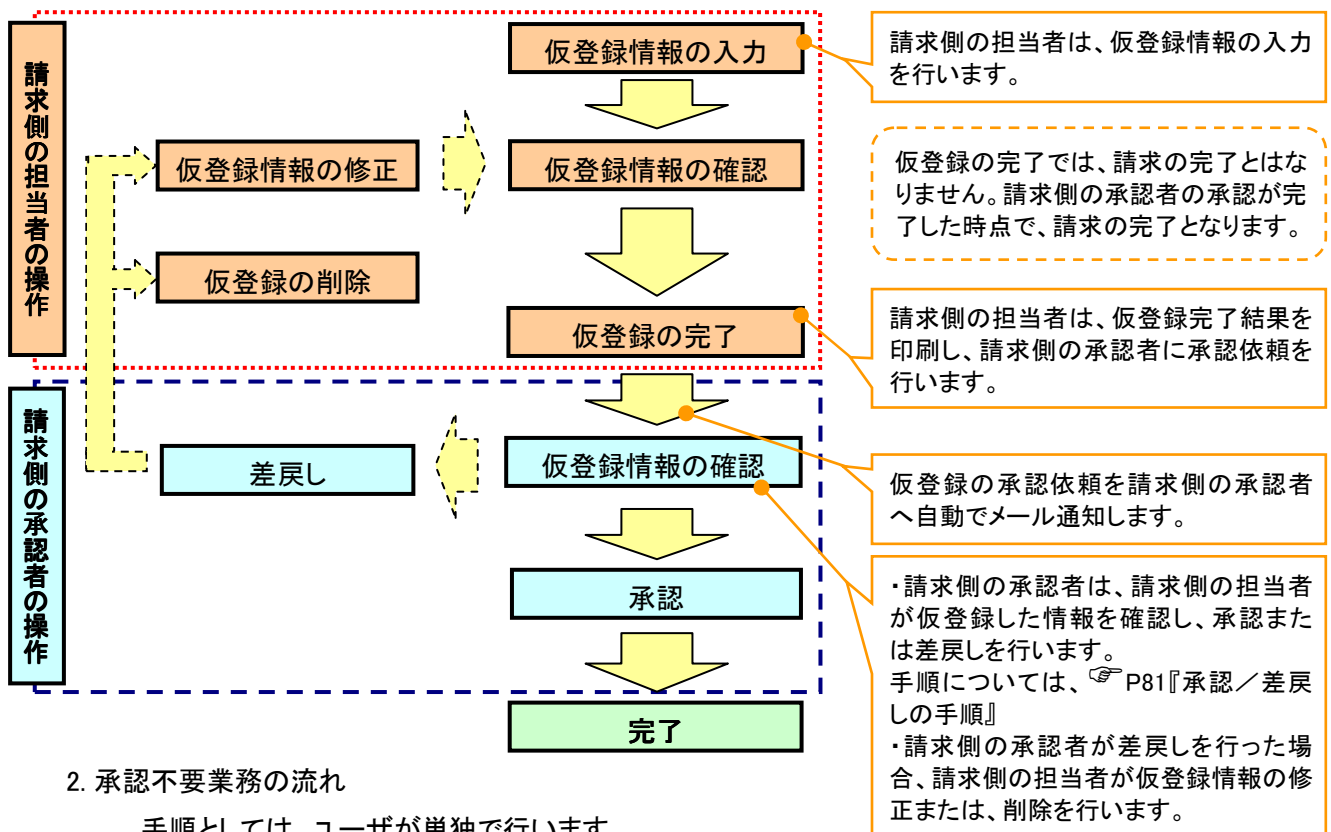
取引の流れ

- 電子記録債権取引の流れには、1.承認対象業務、2.承認不要業務と、3.承諾対象業務の3種類があります。
- 承認対象業務とは、請求側の担当者による仮登録と、請求側の承認者による承認の2段階の確認を経て実行する業務のことです。
- 承認不要業務とは、担当者／承認者の区別がなく、ユーザ単独で実行できる業務のことです。
- 承諾対象業務とは、承認対象業務において承認を経た後、被請求側の担当者による承諾／否認の仮登録と、被請求側の承認者による承諾／否認の承認の4段階の確認を経て実行する業務のことです。

1. 承認対象業務の流れ

手順としては請求側の担当者が仮登録を行い、その後、請求側の承認者が仮登録内容の承認を行います。

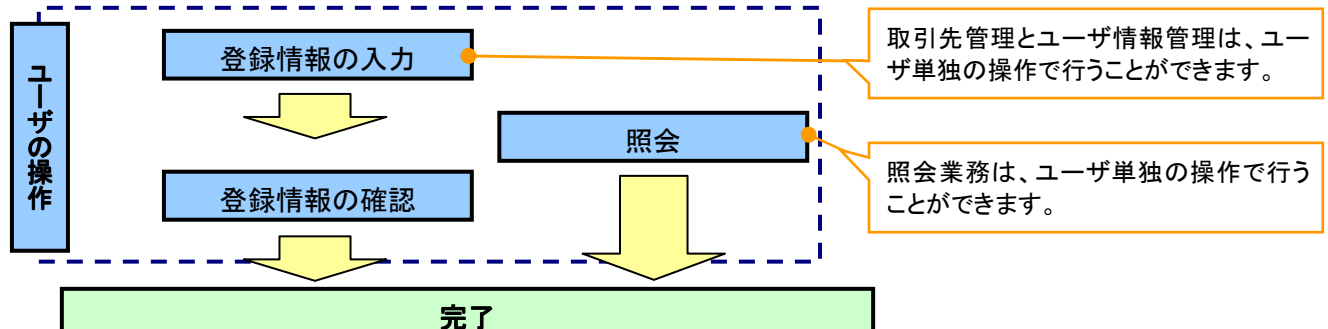
記録請求・融資申込(割引申込)・その他請求・管理業務(指定許可管理)が、承認対象業務に該当します。



2. 承認不要業務の流れ

手順としては、ユーザが単独で行います。

債権情報照会(開示)・融資申込(照会)・管理業務(取引履歴照会、操作履歴照会、取引先管理、利用者情報照会、ユーザ情報管理)は承認不要業務に該当します。



3. 承諾対象業務の流れ

手順としては承認対象業務の承認を経た後、被請求者側の担当者が仮登録を行い、その後、被請求者側の承認者が仮登録内容の承認を行います。

債権発生請求(債権者請求)・変更記録・保証記録・支払等記録(支払を行ったことによる記録請求)が、承諾対象業務に該当します。

